

平成29年12月定例会

一般質問通告書一覧（12月11日）

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(24番) 田尻 匠 (民進党) 【一括質問】</p>	<p>1 民泊サービスについて</p> <p>県内の民泊施設はどのような状況であるのか。また、これから増えていくであろう民泊施設について、良質、安全、地域住民との共存について、県としてどのように取り組んでいくのか伺いたい。</p> <p>2 ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピック、関西ワールドマスターズゲームズについて</p> <p>2019年から3年連続で開催されるラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピック、関西ワールドマスターズゲームズに対する県の取組と決意を伺いたい。</p> <p>3 ドクターヘリについて</p> <p>(1) ヘリコプターの運航については、法定上かなりの期間の点検などが必要とされているが、奈良県のドクターヘリの運航上の点検期間などは、どうなっているのか。また、奈良県ドクターヘリが出動している場合は、関西広域連合や他府県などへの出動要請が可能なのか。</p> <p>(2) ドクターヘリが離発着するランデブーポイントの場所は小中学校のグラウンドや運動公園などを設定されているが、現在は何カ所で運航されているのか。また、この先増やしていく可能性について伺いたい。</p> <p>(3) 奈良県ドクターヘリに愛称をつけることで、なお一層愛着や感謝の思いが深まると思うがどうか。</p> <p>4 自転車を活用した観光振興について</p> <p>(1) 京奈和自転車道の今後の整備について、走行上の安全性の確保を含め、どのように取り組んでいくのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>県土マネジメント 部 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(24番) 田尻 匠 (民進党)</p>	<p>(2) 観光施策をはじめとする自転車の利用促進に向けた環境づくりについて、どのような取組を行うのか伺いたい。</p> <p>5 高齢者の運転免許証代理返納について</p> <p>奈良県において、高齢者が運転免許証を自主返納しやすい環境整備とご本人が納得して返納されるように取り組むべきと考えるがどうか。</p>	<p>警察本部長</p>
 <p>(20番) 阪口 保 (創生奈良) 【一括質問】</p>	<p>1 県職員の超過勤務について</p> <p>(1) 今年5月に亡くなった県土マネジメント部砂防・災害対策課の職員の1月の出勤簿を見ると、約10日にわたりサービス残業があると考えますが、サービス残業についての見解を伺いたい。また、産業医の指摘が履行されず、過労自殺に至ったことについて、任命権者の安全配慮の義務に違反すると思われるが、見解を伺いたい。</p> <p>(2) 県職員の2年間の勤務実態調査を実施し、個々の職員のサービス残業の有無を明らかにし、未払い残業代を一斉支給すべきと考えるがどうか。</p> <p>(3) 過労自殺が起こり、サービス残業が問われている下、人事委員会は、職員のワークライフ・バランスの推進、とりわけ超過勤務の縮減に向けて、今後、効果ある報告が必要と考えるが、所見を伺いたい。</p> <p>2 生駒市西松ヶ丘住宅地の砂防指定地における違法盛り土について</p> <p>(1) 違法盛り土の崩壊の危険性を1年半前から指摘を受けていたにもかかわらず、行政代執行の決断が遅く、今回の事態を引き起こしたことを人災と考えるが、知事の考えを伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>人事委員会 委員長</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求め る理事者
<p>(20番) 阪口 保 (創生奈良)</p>	<p>(2) 違法盛り土を行ったのは、違反行為者であり、今回の行政代執行の費用請求のために、どのように違反行為者に働きかけているのか。</p> <p>3 「奈良大立山まつり」について</p> <p>朱雀門ひろば等の平城宮跡歴史公園の施設が充実し、観光客のニーズが増えるまで、費用対効果の面から、多額の費用をかけて行うイベントを一旦中断すべきと考えるがどうか。</p>	<p>知 事</p>
 <p>(5番) 川口 延良 (自民党絆) 【一括質問】</p>	<p>1 (仮称) 奈良県国際芸術家村について</p> <p>(1) 整備による経済波及効果は、年約18.6億円と試算されている。費用対効果の観点から地域にもたらされる効果をより高めるために、(仮称) 奈良県国際芸術家村を中心に、来訪者に県内を周遊していただくことが必要と考えるがどうか。</p> <p>(2) 文化芸術などの取組は、県民の方に心の豊かさや生活の中で潤いをもたらす効果が期待できると考えており、来訪者にそのことを実感できる拠点にして欲しいと願っている。地元天理市とも連携した(仮称) 奈良県国際芸術家村における文化芸術の取組について、現在の検討状況を伺いたい。</p> <p>2 医療と介護の連携について</p> <p>第7次保健医療計画と第7期介護保険事業支援計画の策定にあたり、医療と介護の連携についてどのように考えているのか。</p> <p>3 高齢者の生活支援体制整備について</p> <p>県では、高齢者の生活支援体制の充実に向けて、どのように取り組んでいるのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>健康福祉部長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
<p>(5 番) 川口 延良 (自民党絆)</p>	<p>4 看護師確保対策について</p> <p>(1) 看護師の総数を増やすため、県はどのような方針で進めているのか、特に潜在看護師のスムーズな復職を支援するため、どのように取り組んでいるのか。</p> <p>(2) 高齢化が進み、今後、在宅医療の充実が必要となる中、自宅を含め地域の医療現場において、特定行為を担える人材、いわゆる特定看護師を養成することが重要と考えるが、県の取組の状況はどうか。</p> <p>5 企業支援について</p> <p>(1) 小規模企業振興基本条例は全8条から構成され、「小規模企業の振興に関する施策を実施する責務を有する」と県の責務が定められた。この責務を踏まえ、県は、今後どのように施策を具体化していくのか。</p> <p>(2) 経営者にとって企業支援のための相談体制の整備・充実が重要であり、そのためには専門家である士業と連携した支援体制の構築が必要と考えるが、県としての取組はどうか。</p> <p>6 小学校英語教育について</p> <p>(1) 「英語を教える側」の確保について、新学習指導要領が来年度から段階的に先行実施され、小学校では2020年、中学校では2021年度から全面実施される予定となっており、小学校ではあと2年で体制を整備していく必要があると考えるが、県では、今後どのように進められるのか。</p> <p>(2) 授業時数について、朝学習など15分の短時間学習3回分で週当たり1コマとしたり、通常の45分に15分足した60分授業を設定したり、長期休暇や土曜日を活用したりするなど、さまざまな“時間捻出法”が議論されているが、どのように対応されるのか。</p>	<p>医療政策部長</p> <p>産業・雇用振興部 長</p> <p>教 育 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(30番) 宮本 次郎 (日本共産党) 【一括質問】</p>	<p>1 台風21号被害と県の取組について</p> <p>(1) 大和川流域の総合治水対策について、県はこれまで国や関係市町村と連携して取り組まれてきたが、度々各地で浸水被害が発生しており、大和川中流部において国が計画している、川西町唐院地区、川西町保田地区、安堵町窪田地区、斑鳩町目安地区、斑鳩町三代川地区の5地区の遊水地の早期実現が必要と考えるが、現在の進捗状況について伺いたい。</p> <p>(2) 一昨年の大規模盛土造成地マップの公表後、さらに詳細な調査が必要な箇所について、2次調査を実施することとされているが、現在の進捗状況はどうか。</p> <p>(3) 三郷町東信貴ヶ丘の崩落被害について、一刻も早い復旧工事の開始と元の生活が取り戻せる見通しを住民に示すことが必要と考えるが、県の取組状況はどうか伺いたい。</p> <p>2 東京の情報発信施設「ときのもり」について</p> <p>(1) 事業実施にあたって、どのような市場調査がされたのか。また、売上目標を達成しても、県が負担する賃借料の半分程度にしかならない負担金の設定は妥当といえるのか、所見を伺いたい。</p> <p>(2) 今後も事業を継続されるのか。東京日本橋にある情報発信施設「奈良まほろば館」との関係も含めて、知事の所見を伺いたい。</p> <p>3 病児保育施設の設置について</p> <p>(1) 子育て世代が安心して働き子育てができる環境として、病児保育施設が重要であり、身近に利用できる病児保育施設の設置が必要と考えるがどうか。</p> <p>(2) 西和医療センターにおける病児保育の具体化に向け、県の後押しが必要と考えるが、現在の進捗状況について、今後の課題も交え、所見を伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>医療政策部長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
<p>(30番) 宮本 次郎 (日本共産党)</p>	<p>4 樺井交差点の渋滞解消と県道樺井王寺線の拡幅について</p> <p>(1) 平群町の樺井交差点は、特に朝の渋滞の改善が見られないが、出入りが少ない一部の道路について、感应式信号機の導入により渋滞解消を図るべきと考えるが、所見を伺いたい。</p> <p>(2) 県道樺井王寺線は十分な幅員が確保できておらず、その一部は児童・生徒の通学路でもあることから、拡幅整備を早期に進める必要があると考えるが、現在の進捗見通しについて伺いたい。</p>	<p>警察本部長</p> <p>県土マネジメント部長</p>